

カレッジ里山 花実の森 活動報告(2016年5月-2) 第68号

活動日 2016年 5月 22日(日)		時間 9:30~12:00		天候 (晴れ)		記録者 (菅田)	
公募参加者 14 家族 41 名 スタッフ 14 名		スタッフ 磯野彰夫 菅田忠志 松本治美 小林澄夫 中原一子 水島康夫 清水英暢 俵貴志子 橋野美子 山田喜義 本部: 田路理事、四方理事、市原理事 (財)こうべ市民福祉振興協会 企画広報係					
今回実施した 内容		親子カブトムシ生育観察会(2016 年第 1 回 幼虫観察) 親子自然体験型環境学習として企画し、(財)こうべ市民福祉振興協会の共催を得て公募した 2016 年度『親子カブトムシ生育観察会』、年間を通して里山に棲むカブトムシの生育観察をし ながら、里山を知り体験するイベント。今回は2回シリーズの1回目。幼虫観察とこの夏羽化し た成虫が産卵する場所作りの作業を体験してもらった。 次回2回目は7月17日(日)に【成虫観察】をする予定。					
写真記録		<div><div></div><div>40 名を超える親子が参加してくれた。 行動予定を説明し出発。</div></div> <div><div></div><div>子どもたちにもヘルメットを着 用してもらい安全に。</div></div> <div><div></div><div>さあ 里山に入るよ。足元に気 を付けて。</div></div> <div><div></div><div>里山に棲むカブトムシの一生 について学ぶ。</div></div> <div><div></div><div>今年の成虫が産卵する場所をつくる ため、少し離れた林内の予定場所までみんなでチップを運ぶ。</div></div> <div><div></div><div></div></div> <div><div></div><div>運んできたチップを盛り上げ、少しずつ産卵場所が出来上がっていく。多分秋には 50~100 匹くらいの幼虫が2 齢にまで育ってくれていると思う。</div></div> <div><div></div><div></div></div> <div><div></div><div></div></div>					



産卵場所づくりの後は、この冬、越冬して育ってきたカブトムシ 3 齢幼虫の観察だ。競争じゃないよ。やさしく観察するんだよ。



たくさんいたねえ。



見つけられなかった子どもたちは、次の成虫観察時には、一番先に探してもらうからね。



最後に“ふりかえりシート”を書いてもらった。「たのしかった」「土の中にいるカブトムシをはじめて見た」「思っていたより幼虫が大きかった」など。



平成 28 年度観察会の看板も立てて表示。

この次は 7 月 17 日(日)だよ～

